

SAT だより

SKI ASSOCIATION OF TOKYO

No.46

発行 (財)東京都スキー連盟
〒102-0083 千代田区麹町4.5
第6麹町ビル551号
TEL.(3262)2491(代)
発行日 H12.7.1発行
編集 SAT編集委員会
印刷 水戸屋紙工株式会社



代表理事 谷 雅 雄

東京都スキー連盟の平成12年度は予算の生みの苦しみから始まり、連盟代表、専務理事の任期途中で交替等を経て雪上行事の執行が4月の第3週をもって終了し、本年度の仮決算及び平成13年度予算が控える時期となっております。

平成12年度行事が無事終了しましたことは、専門委員始め関係各位並びに加盟団体会員の皆様のご支援ご協力の賜物と大変感謝いたしております。

平成12年度仮決算の状況からスキー連盟の財政状況が回復したとは言いがたく、平成13年度も厳しい状況にあると認識しております。

これからのスキー界、スキー事業の難局を本連盟としてどう切り抜けて行くかが執行部に課せられた課題であり、光明を見いだす知恵と勇気と決断が必要な時期はまだ続くと考えています。

連盟に必要な知恵を皆が絞り出し、組織としての更なる改善を進め、組織として遅れを取っている部分を再認識し再構築することが新しいものへ対応できる源と考えます。

雪上行事においても新しい考え方を一つでも二つでも導入できる体質と発想が求められています。スキー連盟でありますのでスキーを通じて出来るだけ多くの会員がスキー場で雪上で一同に会することができる行事の検討も必要であろうと考えております。

加盟団体、会員の皆様には今後共、スキー界、本連盟の発展のためにより一層のご協力ご支援を宜しくお願い申し上げます。



2000年シーズンを振り返って



専務理事 副 島 茂

2000年シーズンは、事業案・予算案を規約で規定している期間に、議案書を送付出来ないという、異常事態からのスタートでしたが、雪上行事は「フリースタイル」の2つの事業が雪不足で中止された他は、順調に遂行されました。加盟団体の会員の皆様、各本部、部の理事・専門員のご協力で無事業が終了しましたことを心から感謝いたしております。

2000年度の予算作成に当たっては、都連の財政が大変厳しい状況に置かれていることが明らかとなり、急遽「予算決算編成委員会」を編成して方針と過去の予算状況を分析した上で

予算案を作成、理事会及び評議員会で慎重審議され可決を見ました。

各本部、部の専門員強化の行事は全てカットし、各事業の執行に当たっては、各本部・部の協力で出費を抑えることができました。事務局の人員も6人体制でしたが現在は4人体制に減員させていただきましたが、会員皆様にご迷惑をお掛けしないよう頑張っています。また、懸案でありました「OA化」につきましても、「会員登録システム」「各種行事の申込みシステム」「会計システム」をやっとリンクさせることができ、今後の力になってくれるものと期待しています。

2000年度の理事会は定例理事会の日程を先に予定し、雪上行事を行う12月から3月の間は、事業に専念できる体制を取らせていただきました。近年では、初めての試みでしたが問題もなく、雪上行事に集中出来たことは今後の指標になるものと考えています。

現在、2001年度の事業案・予算案を計画していますが、財政面ではまだまだ厳しい状況が続いておりますので、引き続き2000年度同様事業の出費は、押さえる方向で検討しています。

新たな試みとして、例年8月末に開催していた「代表者委員会議」を6月7日に開催し各クラブから2000年度の反省と2001年度への要望・提案を頂きましたので、事業案や予算案に反映させることが出来るものと考えています。この試みは来年度以降も実施されるよう次期執行部に引き継ぐ所存です。

最後に、都連加盟団体及び会員皆様の一層のご発展を心からお祈り申し上げます。



2001年度行事計画・予算案作成に当たって

総務本部長 杉 崎 寿三男

昨年のこの時期は総務本部の作業として、行事計画と予算案の作成に追われていた事が思い出されます。特に予算に関しては、ここ数年来収支バランスの食い違いがあまりにも多く今迄のような行事組み立てが不可能となっておりました。

理事会としてもたいへん重要事と受け止め、都連存続にも影響ありと判断をし、苦肉の策として理事会総意からなる「予算編成委員会」が設けられました。メンバーの方達には短期間にも拘わらず懸命のご努力により行事計画・予算案を立案していただき、理事会全員の諒解のもとに評議員会に間に合わせたのが実情でした。

このような事態となった原因は、長びく不況による収入減もありますが、過去の執行部側の判断にも問題があったようにも思われます。

以上のことから収支バランスをとるためにマイナスを補う方法として、次の3つがあげられました。

1. 事業の見直しと予算づけの検討 2. 事務局運営の見直しによる経費節減の検討 3. 会員の優遇を前提としたうえでの登録料等の値上げについての3項目が主な課題となりました。世に言われるところのスリムとリストラ化であります。事務局も6人から4人体制となり、会議室も解約し、それでも最低行事が組めず、最後の手段として登録料の値上げに至りました。

難産の末に組まれた2000年行事、予算でしたが、シーズンに入り、果たして予定通り運営されるかどうかたいへん心配しておりましたが、ここに来て各本部・部から無事終了した旨の報告を受け安堵しております。

今思うと昨年の予算組みに費やした困難さは決して無駄なことではなくむしろ新しい進路の方向性を見出したのかも知れません。勇気ある上層部の判断に対して高く評価を致します。

今年も昨年同様にその時期が来ました。一年を経過した結果をよく分析して、更に中身の充実した案を提示し理事会の承認を得たいと目下作成中であります。

会員の皆様方には決してご満足のできるものではないですが、総務本部全員の総意と工夫をおくみとりいただき、更なるご協力とご支援を心からお願いを申し上げます。



苦勞して取得した資格は大切に

教育本部長代行 中 根 晴 一

有資格者の皆さんは、スキーの思い出とはどのようなことが有りますか。

級別テスト・プライズ検定・準正指導員検定・検定員検定会等色々な検定の思い出が有るかとおもいます。

あまり苦勞と感ぜないで取得された方、非常に苦勞して取得した方、人それぞれだと思いますが、せつかく取得した資格はもっと大事にはいかがですか。

現在準指導員検定を受験している方々を見てみると、養成講習会理論・実技、検定会理論・実技と大変な時間と費用を掛けて努力していると感ぜます。

しかし、資格取得後の指導員研修会になると、ライセンス不備者が非常に目立ちます(多いときには一割以上)ので運転免許証とまでは考えませんが、不備・忘れの無いようにお願いします。

また、検定員資格の管理についても、検定員資格試験範囲にも明記されている事ですが、有効期限(任期)が過ぎると資格喪失となりますのでご注意ください。

※基礎スキー公認検定員規定4条4項に示す「公認」とは、合格及びクリニック参加を意味する。

来シーズンも皆でがんばろう!!



競技本部長 尾 山 正 人

菅平国体予選は雪不足のため、スプリントレースみたいな予選会になってしまいましたが、内容については、代表になった選手は十分に国体本番で良い成績を上げました。又、マスターズ大会が全国的に数が増えてきておりますので、東京としても今後の計画の中にSATのポイントを取り入れる方向で考えていきたいと思ひます。

スラローム大会の参加が少なくなってきたように思ひますが、来年度は別の型で大会等を計画しておりますので多くの方の参加を期待しております。

都連にドクターパトロール委員会発足



安全対策部長 中澤義昭

都連の安対部で初めてドクターパトロール委員会が出来まして、岸委員長、山田、千川両副委員長が決まりました。岸、山田先生はパトロール養成講習会と一緒に研修され又会場の車山高原スキー場に於いて3日間で10名程のケガ人を診療して頂いた。

都連の公認スキー場車山高原と菅平高原に安対部のドクターパトロールがスキー場に來ている時に、ケガ人が出た時には診療してもらえる事が出来ます。

診療後どこの病院で治療したら良いか相談にのってもらえます。

平成7年度当たりからスノーボーダーの事故が急激に多くなりました。スキー、ボーダーの死亡事故は、平成7年度36名、平成8年度25名、平成9年度12名、平成10年度25名、平成11年度(12年5月31日現在全国ス安対調査)では15名になっております。その死亡事故の原因はコース外への転落事故と立木に衝突事故が非常に多い事が特徴です。

今後都連の安対部としてはスキー場側と加盟団体の傷害対策担当者とのコミュニケーションを図り、ドクターパトロールの活用によりスキー傷害の安全に努めます。

※ 2000年度安全対策部行事報告 ※

2000年5月31日

*ドクターパトロール会議

月日 1999年12月2日

場所 都連会議室

出席者 5名

*ドクターパトロール委員会の設置

委員長 岸 廣豊 No.295 ドンスキークラブ

副委員長 山田智彦 No. 4 東京スキー研究会

副委員長 千川就可 No.426 スノーキャップスキークラブ

*専門委員研修会(自費研修会)

月日 1999年12月17日(金)~19日(日)

場所 岐阜県ペンタピアスキー場

参加者 8名

*公認スキーパトロール養成講習会

月日 2000年1月7日(金)~10日(月)(祝日)

場所 長野県車山高原スキー場

参加者 27名

*室内競技練習会

2000年3月14日(火)。16日(木)。2回実施

*全国スキーパトロール技術競技大会練習会(自費練習会)

月日 2000年3月18日(土)~20日(月)(祝日)

場所 新潟県湯沢中里スキー場

参加者 10名

*全国スキーパトロール技術競技大会

月日 2000年3月23日(木)~26日(日)

場所 群馬県草津国際スキー場

参加者 11名

成績 男子A 総合16位

女子B 不参加

*公認スキーパトロール(専門委員)及び公認ドクターパトロールの派遣。

フリースタイル部の要請により実施した。

*2000年東京都モーグルポイント認定会

*第8回東京都モーグル競技会(1件大きい事故発生)

*第19回東京都フリースタイルスキー選手権大会



車山高原の休日

Flag Ship Resort Hotel
In Kurumayama



TEL.0266-68-2221 FAX.0266-68-2687

フリースタイルの現況と今後の進み方

フリースタイルスキー部長 渡邊 宏



今シーズンも雪不足に悩まされた。イベントによっては延期や中止に追込まれた。これによる被害は選手や地元関係者、協賛各社、派遣役員などに及んだ。

S A J公認A級大会ともなれば、何処でもという訳には行かない。公認されたスキー場の指定バーンに限られてしまう。

これからのF.S競技会は、世界選手権、ワールドカップ、全日本選手権、他県連のイベントと実施時期を調整しながら立案し、なお条件として観客動員の出来やすいスキー場を選定しなければならない。

F.Sの低迷に拍車のかかるのを防ぎ、人気と理解の浸透を計ることが、日本の立地条件に合うF.S競技の隆盛に連がると考えている。

FSS優秀選手

世界を目指して。

今井 ほのよ

フリースタイルのアクロスキー。と聞いて、ピーンとくる方は少ないでしょう。私。今井ほのよ、16才は、このアクロ競技を小学校5年生から始め、今年2月にカナダ、アメリカで行われたNor・Am・Cupで総合優勝を果し、3月に行われた全日本選手権では、5位。と、自分でも満足できる結果を残す事ができました。ところでアクロスキーというものを御存知でしょうか？。アクロスキーとは、短い板、長いストックで自分が選曲した曲に合わせて、雪上で舞う、とても華やかな競技です。しかし、競技人口が少なく、オリンピック種目にまだなっていないのですが、いつか世界の舞台で、トップに立てる様夢見て、必死にがんばっています。このような夢を持ち始めたのは、上にも書きましたがNor・Am・Cupに出場する為に、初めて海外遠征をし、初めての国際試合で優勝でき、「私は世界に通用する選手なんだ」と自覚したからです。しかし、それよりも大きな影響を与えたのは世界という大きな舞台で踊り、全く言葉の通じない人達にも、私自身を理解してくれたという事です。このような事を経験し、早くワールドカップに出場し、一人でも多くの人に私の踊りを見てもらいたい。という気持ちがとても大きくなったからです。



これから、私はこの大きな夢に向かって、あきらめず、そして踊る事の楽しさを忘れず、走って行きたいと思っています。



白いファンタジックワールド

菅平高原

ヨーロッパの風を感じさせる12の個性派ビステ。菅平高原は東京都スキー連盟の皆様のホームゲレンデとして長く親しまれています。いま21世紀にむけて、新しいスキードラマがカウントダウンを始めました。いまよりもっと深く、大きく。新しい時代の新しいパートナーシップも始まります。

NIPPON DAVOS
SUGADAIRA KOGEN



真田町・菅平高原はスポーツボランティア宣言！
TEL.0268-74-2003



昨今の日本国経済が低迷する中、全日本スキー連盟も財政面ではそれに合わせたかのように逼迫した状況になっております。景気の低迷の結果として、スキー界ではスキーヤーの大幅な減少となり、それに伴いスキー業界全体の不振を引き起こし、企業倒産・企業自身の業界からの撤退となり、スキー連盟への協力金や各種競技会のスポンサー協賛の返上等が数多く生じ、スキー連盟本来の活動に対して財政面からのブレーキが掛けられつつあるのも事実です。

このままの状態を続けていたら、スキー界のみならずスキー連盟の存在そのものも危うくなることは必定。スキー界もスキー連盟も今の時点では先が見えていない？

景気の回復によって自然発生的にスキーヤーが増え、昔の様にスキー界が活発化してくれるのを待っているのか？現段階で、全日本スキー連盟はスキー界全体の活性化策として何を考え、具体的に何をしようとしているのか？との声が多く挙がっています。

景気が低迷していても大変に活発に活動し、成果をあげている幾多のスポーツ団体もあります。何処かに活路があるのではないかと？スキー界の活性化策は、落ち込んだ原因の究明と適切な対策の立案によって、中・長期ビジョンの見地から焦ることなく実施して行くことが求められていると思います。

今現在、私が担当しているSAJの教育本部の執行部が実施しようとしている事、実施している事、その狙い・成果について一例を挙げ述べてみましょう。

[今年度の大変に重要な活性化対策の1つとして、基礎スキー技能テストと基礎スキー検定の大幅な改定が実施されました]

1. 技能テストの内容の変更の狙いは、スキークラブの講習会やスキー学校の講習への参加者が少なくなっている。技能テストの受検者が減ってきている。原因としては講習そのものが楽しくなく、成果が実感できない。また技能テスト(バッジテスト)は一発勝負なので、肩苦しく、難しく、改まってテストとなると、しり込みしたくなる等が考えられます。

スキークラブの講習会では抱き合わせ行事のバッジテストが参加者を獲得する一つの目玉でもありました。スキー学校でのバッジテストの設定は技術評価の正確さ・権威の高さの象徴として多くの参加者を集めていました。時代の変遷の中でスキーヤーのニーズ変化が急激に進み、スキーヤーの意識と講習会やバッジテストの実施内容に大きなギャップが生じてまいりました。つまり前述のように、講習内容にもテスト内容にも魅力を感じない。楽しさや面白さが欠けている。結果としてスキークラブの講習会の衰退やスキー学校の入校者の激減となりました。スキー連盟の普及政策の大きな転換を迫られる結果となった訳です。

2. その解消方法としてテストの中に講習形式を取り入れ、何回も滑らせて技術アドバイスをし評価をすることによって、気楽な状態で、明確な技術目標を与えられながら受験が出来、テストそのものが技術向上の意欲をかきたてるものとして一般スキーヤーに喜んでもらえる場になるのでは、との理由から5～3級までは講習方式のテストのみとしました。2～1級は検定種目5種目中の3種目を講習テストにしてあります。

講習テストは、全て1名の公認検定員が責任をもって一滑りする毎に、技術講習をし評価をします。受検者としては技術レベルの認識が明確になり、意欲を持って技術の向上に励むこととなります。従って講習とテストの一体化の運用を、クラブやスキー学校で巧みに行ってゆくならば、講習やテストへの参加意欲をかきたてスキーの面白さ楽しさを大勢の人々に知らせる事ができると思います。

公認検定員地自身については、検定に参加する場が広がるとともに、検定員の資格を持っている重みと意識が高まってくると考えられます。検定員一人一人の技術指導の方法や適切な技術評価が、テストに参加してくる一般スキーヤーのスキーに対する意欲や興味をかきたてるよい結果として現れます。肩書きだけの有資格者が少なくなり、クラブリーダーとしての意識も高まってくるのではと期待をしたいのですが。

3. 但し、今年度の検定規定の改定に関しては、実施があまりにも急だったこともあり、何処のクラブでも、理解が不確かのままシーズンに突入したため大変な混乱を来したようです。本来ならばSAJの普及政策の根幹を成している重要な制度であるだけに、それを十分に検討し・咀嚼する時間が必要ではなかったかと思う反面、スキー界の急激な落ち込みに対して待っている余裕がなかった。つまり、焦りがそのような急激な実施を進行させた要因であったとも言えます。

又、SAJの公認スキー学校に対して、シーズン終了後に技能テストの実施に関するアンケートの採取をしたところ、内容の把握や理解の不十分さからか、運用上の利点を感じたものと問題点を感じたものが、両者共に半分ずつありました。中央研修会の終了直後に実施された主任教師研修会における各公認スキー学校の主任教師のこの場での、検定改定内容についての理解の程度が、そのスキー学校の運用の違いによって現れたようです。スキークラブでも同じような事が言えると思います。

いずれにしろ成果が上がるべくスムーズに運用して行くためには時間が必要のようです。来シーズン迄には十分に時間がありますので検定改定の中身について、又運用方法について検討・研究されんことを願っております。

第38回 東京都スキー選手権大会 (大回転)

2000.1.23 (日) 菅平高原大松山チャンピオンコース

男子大回転

順位	氏名	所属
1	山口 伸夫	アントン
2	酒井 雅之	東京ガス
3	野々山 淳	武蔵野市
4	喜多 正裕	ICI
5	梅沢 望	アートスポーツ
6	清水 雅樹	ICI
7	森浩 晴	GOD
8	藤木 孝紀	ビートゥゼット
9	村山 高志	三鷹市
10	植松 繁	ラッシュ
11	坪井 隆樹	ICI
12	伊藤 裕行	MAXIMUM
13	岡沢 勝	チームフォン
14	可児 徹	マスターズ
15	戸井田 慎	ホワイトウィナーズ

女子大回転

順位	氏名	所属
1	宮下 文	ICI
2	村山 沙弥	デサント
3	武内 雅子	高体連
4	石井 美紀	中体連
5	松本 悠佳	エムアール
6	森川 順子	武蔵野市
6	金子 容子	ICI
8	中島 圭子	エーデル
9	佐藤 藍	高体連
10	伊藤 康代	MAXIMUM
11	長澤 啓恵	野辺山
12	長谷川 由佳	中体連
13	戸田 美祝	チロル
14	加藤 有里子	MIX
15	樋口 紀子	港区

第38回 東京都スキー選手権大会 (回転)

2000.2.6 (日) 尾瀬岩鞍チャンピオンコース

男子回転

順位	氏名	所属
1	長沼 豪	チームフォン
2	梅沢 望	アートスポーツ
3	伊藤 裕行	MAXIMUM
4	小林 弘典	二十日石
5	平澤 亮	ラッシュ
6	村山 高志	三鷹市
7	工藤 義行	スラローム
8	坂内 友岳	ディップス
9	及川 賢也	ICI
10	森浩 晴	GOD
11	酒井 雅之	東京ガス
12	浦沢 豊	MIX
13	植松 繁	ラッシュ
14	大山 内武彦	特別区
15	山下 昌樹	エムアール

女子回転

順位	氏名	所属
1	森川 順子	武蔵野市
2	寺澤 裕子	若葉
3	伊藤 康代	MAXIMUM
4	高橋 美代子	K・ドライブ
5	中島 圭子	エーデル
6	有森 未完	都庁
7	市川 美枝子	若葉
8	河西 有紀	ICI
9	梅沢 亜樹	アートスポーツ
10	板倉 由紀子	日本レーシング
11	藤倉 直子	中野
12	濱中 亜美	中体連
13	青木 良子	ラッシュ
14	本田 睦子	若葉
15	中野 安芸子	ラッシュ

第53回東京都スキー連盟 クラブ対抗競技会

開催日：2000年3月5日(日)～7日(火) 会場：菅平高原 表太郎ゲレンデ

総合順位	団体名	成績
1	世田谷区スキー協会	72
2	若葉スキークラブ	31
3	ヌプリスキー同人	28
4	特別区職員文化体育会スキー部	26
5	東京都庁体育会スキー部	25
6	K. S. C	22
7	東京瓦斯スキー部	19
8	トルベ・コムラード	17
9	東京スポーツマンクラブ	16
10	武蔵野市スキー連盟	14

第55回 国民体育大会

スキー競技会男女総合成績(天皇杯)・女子総合成績(皇后杯) 成績一覽表

番 号	項 目 種 目 都道府県名	男女総合成績(天皇杯)							女子総合成績(皇后杯)						
		競技得点小計				競技 得点 表	参 加 得 点	合 計	順 位	競技得点小計		競技 得点 表	参 加 得 点	合 計	順 位
		成 年 男 子	少 年 男 子	成 年 女 子	少 年 女 子					成 年 女 子	少 年 女 子				
1	北海道	91	37	17	23	168	10	178	1	17	23	40	10	50	2
2	青森	21.5	16	14.5	5.5	57.5	10	67.5	6	14.5	5.5	20	10	30	5
3	岩手	30	4	9.5	2.5	46	10	56	8	9.5	2.5	12	10	22	8
4	宮城	18		2		20	10	30	12	2		2	10	12	16
5	秋田	31	20	3	12	66	10	76	5	3	12	15	10	25	7
6	山形	25	11	14	2	52	10	62	7	14	2	16	10	26	6
7	福島			6		6	10	16	17	6		6	10	16	12
8	茨城						10	10	22				10	10	17
9	栃木						10	10	22				10	10	17
10	群馬	10.5	11		9	30.5	10	40.5	10		9	9	10	19	9
11	埼玉			7		7	10	17	16	7		7	10	17	11
12	千葉						10	10	22				10	10	17
13	東京都	26		6		32	10	42	9	6		6	10	16	12
14	神奈川県	1		4		5	10	15	18	4		4	10	14	14
15	山梨						10	10	22				10	10	17
16	新潟	56	23	38.5	20	138	10	148	2	38.5	20	58.5	10	68.5	1
17	長野	61	44	10.5	14.5	130	10	140	3	10.5	14.5	25	10	35	3
18	富山	45.5	7	19	1.5	73	10	83	4	19	1.5	20.5	10	30.5	4
19	石川		1			1	10	11	20				10	10	17
20	福井						10	10	22				10	10	17
21	静岡						10	10	22				10	10	17
22	愛知	27				27	10	37	11				10	10	17
23	三重						10	10	22				10	10	17
24	岐阜	7.5	6			13.5	10	23.5	14				10	10	17
25	滋賀	4				4	10	14	19				10	10	17
26	京都	6		8		14	10	24	13	8		8	10	18	10
27	大阪						10	10	22				10	10	17
28	兵庫						10	10	22				10	10	17
29	奈良						10	10	22				10	10	17
30	和歌山						10	10	22				10	10	17
31	鳥取	6		3		9	10	19	15	3		3	10	13	15
32	島根						10	10	22				10	10	17
33	岡山	1				1	10	11	20				10	10	17
34	広島						10	10	22				10	10	17
35	山口						10	10	22				10	10	17

◆ 財全日本スキー連盟・編著 ◆
 テキスト既刊・好評発売中！
日本スキー教程「検定編」
 B5変型/定価1,890円(税込)千340
日本スキー教程「指導実技編」
 B5変型/定価1,890円(税込)千340
日本スキー教程「安全編」
 B5変型/定価1,890円(税込)千340
 ★最新刊
日本スキー教程
 クロスカントリースキー編
 B5変型/定価2,000円(税込)千340
 「2001テキスト・新刊予定」
オフシヤル・ブック
 B5変型/予価・定価1,800円(税込)
日本スキー教程「指導理論編」
 B5変型/予価・定価1,800円(税込)
日本スキー教程「スキーへの誘い」
 B5変型/予価・定価2,100円(税込)
競技スキー教程
 フリースタイル編
 B5変型/予価・定価1,800円(税込)
 「2001年度対応・改訂版」
準指・指導員検定模擬問題集
 A5判/予価・定価1,470円(税込)
「天才既刊」好評発売中！
日本スキー教程「指導実技編」
 税込価格7,140円(カラ14分)宅印
日本スキー教程「検定編」
 税込価格7,140円(カラ14分)宅印
「基礎スキー検定」
 税込価格7,140円(カラ14分)宅印
日本スキー教程「検定編
「基礎スキー技能テスト」
 税込価格7,140円(カラ14分)宅印
 「第37回全日本スキー技術選手権大会」
2000技術選(テクニック)
 税込価格3,990円(カラ70分)宅印
 「第5回」
国際スキー技術選手権大会
 税込価格3,360円(カラ30分)宅印

〒160-0007東京都新宿区荒木町20 ☎03(3353)3051 **スキージャーナル株** 郵便振替・00100-1-33504 http://www.skijournal.co.jp/

第55回 国民体育大会 冬季大会

■ジャイアントスラローム競技入賞者

成年男子B 1位 佐藤 久哉

成年男子C 2位 森 輝行

3位 原田 達也

■スペシャルジャンプ競技入賞者

成年男子A 6位 齊藤慎一郎

■クロスカントリー競技入賞者

成年女子A 3位 石田 正子

富山国体を経験して 村山 沙 弥

私は、現在日本女子大学4年生で、今年成年女子Aから国体選手に選ばれた。しかし、国体選手といってもレース経験は浅く、選手発表時まで自分が選考されているとは思ってもしなかった。

私がアルペンを始めたきっかけは、基礎スキーの中で強い滑りをするためにはポールが不可欠であると思ったからだ。そして、大学2年時に、やるからには国体を目指そうと思いSATのポイントレースに出始めた。こうして、幸運な事に国体予選会に出場出来るポイントを獲得し、国体への切符を手にした。

他の選手達は、レース経験が豊富で私は戸惑ってばかりだった。しかし、国体強化合宿で東京都のコーチの支えもあり、自分なりに調整が出来、富山入りをした。そこで、私は改めて国体という大会の重みを感じさせられた。なぜなら、富山・極楽坂のコースが長くゴール前の急斜面が難関であることと、レベルの高い選手ばかりいるからだ。自分に、こんな力があるのか、コースを完走することが出来るのかと、不安で胸が一杯になった。

気持ちの整理もつかぬまま大会の朝を迎え、朝トレを済まし、アップポールで調整し76番のゼッケンを付けスタートし、結果59位だった。緊張のあまり、滑走中の事は余り覚えてないが、途中でスキーが横を向き止まったりして、自分の滑りが全く出来なかった。今、振り返るともっとリラックスすれば良かったと後悔が残る。

そうした、国体という大舞台の経験を生かし、常に上を目指し今後もスキーに取り組んでいきたい。初めての国体は、精神的にも肉体的にも劣っていた部分の分り、来シーズンへ向けての陸トレ・雪上トレに拍車をかけ、来年も国体に出場出来る様に頑張りたい。

平成12年度 準指導員検定菅平会場合格者

氏名	団体名	氏名	団体名	氏名	団体名
井上 敦代	八王子スキー連盟	宮本 新吾	東京都庁体育会スキー部	土方 克敏	立川市スキー連盟
平野奈央子	八王子スキー連盟	斧田佐智子	港区スキー連盟	岩本 健一	立川市スキー連盟
橋本 優	八王子スキー連盟	高橋 紀夫	港区スキー連盟	西脇 静香	東京ケルンスキークラブ
田島 巨樹	八王子スキー連盟	佐藤 芳春	港区スキー連盟	庄崎 和泉	NTT 東京スキー部
古村 雅典	八王子スキー連盟	石川喜一郎	港区スキー連盟	久留田敦子	渋谷区スキー連盟
尼子 信武	千代田区スキー連盟	加藤 豊	港区スキー連盟	齋藤 智加	渋谷区スキー連盟
紺谷 克昌	世田谷区スキー協会	池澤 貴志	港区スキー連盟	渡辺 里美	渋谷区スキー連盟
中西のぞみ	熊笹スキークラブ	下野裕美子	板橋区スキー協会	後藤 裕子	渋谷区スキー連盟
竹内 弘之	熊笹スキークラブ	加藤 純子	板橋区スキー協会	安島 理恵	渋谷区スキー連盟
神山えり子	杉並区スキー連盟	伊藤 幸夫	板橋区スキー協会	幡谷 忠昭	渋谷区スキー連盟
近藤 弘	杉並区スキー連盟	山口 朋子	東京燕スキー倶楽部	牧野 達朗	渋谷区スキー連盟
澤田 勉	杉並区スキー連盟	高橋 牧子	北区スキー連盟	山口季美絵	防衛庁スキークラブ
藤田 博暁	東京都庁体育会スキー部	織田 清典	北区スキー連盟	山田 良男	防衛庁スキークラブ

氏名	団体名	氏名	団体名	氏名	団体名
副島 聡	白銀スキークラブ	市川 奈美	スカディスキークラブ	福島 美雪	スポーツファンクション
津村 忠行	モダスキークラブ	鈴木雄一郎	スカディスキークラブ	宮崎加奈子	スポーツファンクション
小林 一義	目黒区スキー連盟	日下野幸男	ラスカススキークラブ	前田 修	スポーツファンクション
江口 直人	アルススキークラブ	金子 勝己	スノーキャップスキークラブ	石塚 昇	スポーツファンクション
小市 力也	アルススキークラブ	嘉山 ゆうか	渋谷区役所スキー部	内田 公一	スポーツファンクション
内山 兼一	プランシエリースキークラブ	内山真由美	稲城市スキー連盟	盛永 章	スポーツファンクション
安生 聡	足立区スキー協会	森 卓人	デサントスキーチーム	服部 正史	スポーツファンクション
星 竹彦	府中市スキー連盟	吉川 淳子	ヒムメル・スキー同人	永井 聡一	アルペールヴィルスキークラブ
高橋 いずみ	白馬スキークラブ	高橋佐知代	武蔵村山スキー協会	下西園哲也	スポーツユニティ
三宅 泉	白馬スキークラブ	澤田 健司	ウインターバーズ・スキークラブ	澤 万里子	イエティスキークラブ
深山 元良	白馬スキークラブ	松井 薫	スキーサークルスリム	山本 日奈子	イエティスキークラブ
生田目 弥生	練馬区スキー協会	清野 幸平	スキーサークルスリム	岩田 顕子	マスターズスキークラブ
山田 良子	小平市スキー連盟	佐藤 博	アーツスポーツスキークラブ	鈴木 愛	マスターズスキークラブ
森川 郷子	サウズスキークラブ	大藏 憲	アーツスポーツスキークラブ	石 智之	東京デフスキークラブ
渡辺 由博	東村山市スキー連盟	松居 功	コパン・ド・スキー	川谷 繁生	トライアングルススキークラブ
檜垣 忠雄	ソニースキークラブ	岡安 重美	エイティエイトスキークラブ	和田 洋子	スキークラブ新撰組
村田 守弘	ソニースキークラブ	中田 勝己	エイティエイトスキークラブ	石井 幹人	奥多摩スキークラブ
木賀 孝彦	日本航空スキー部	松村 昌幸	ベガーズスキークラブ	池田 慎	奥多摩スキークラブ
足原 靖	日本航空スキー部	小井土由美	ヨシマルスキークラブ	柳谷 茂樹	エヌ・ケー・エス
石田 孝幸	日本航空スキー部	関口 祐一	ヨシマルスキークラブ	樋谷 安晃	ALTスキークラブ
山田 隆一	スノーベッカースキークラブ	木沢 勝美	ヨシマルスキークラブ	是此田 聖	ALTスキークラブ
渋谷 実	ジャパン・イーエム・スキークラブ	野村 義昭	ヨシマルスキークラブ	田中 陽子	マンシャフト シュネエー
井上 育美	ポールスタースキークラブ	片岡 美穂	ICIスキークラブ	藤関 順子	マンシャフト シュネエー
児玉 充伸	日本パラマウントスキークラブ	赤木由紀子	ウィッツ	丸岡 忠照	ミスト・スキークラブ
相馬 尚	大田区役所スキー部	曾我 行男	ウィッツ	森 宏行	ミスト・スキークラブ
望月 保	大田区役所スキー部	山科百合子	AVびあスキークラブ	高野 めぐみ	タントスキークラブ
小林 秀人	ブルーベルスキークラブ	高橋里津子	ベーシックスキークラブ	小川 千草	タントスキークラブ
瀧澤 政彦	アロースキークラブ	飯野 元子	ベーシックスキークラブ	志田 秀行	タントスキークラブ
阿部 正樹	多摩市スキー連盟	新井 克司	ベーシックスキークラブ	館 健造	ホワイトブルーススキークラブ
内藤 和昌	多摩市スキー連盟	長尾 直樹	スキークラブ・ツヴァイテ	五月女 晴彦	ディップス スキークラブ
番場 弘幸	日本電子スキー部	田中 史子	トヨタ自動車スキークラブ		
双田 理恵子	カバタスキークラブ	富樫 弘央	トヨタ自動車スキークラブ		

平成12年度 準指導員検定車山会場合格者

氏名	団体名	氏名	団体名	氏名	団体名
水梨 博文	東京スキー研究会	本橋 義久	デモネージュスキークラブ	鈴木 知也	クラブバグース
田中 経治	志賀高原スキークラブ	竹内 章人	アーバンスキークラブ	富永 伸顕	ふくろうスキークラブ
加藤 直樹	志賀高原スキークラブ	木内加奈子	慶応義塾大学ショカール	栗岩 巧	ジョイフルスキーチーム
斉藤 純一	志賀高原スキークラブ	茜ヶ久保公二	慶応義塾大学ショカール	田口 宜之	ホワイトウイングススキークラブ
畔上 慶一	農林水産省スキークラブ	小野塚正章	アスペンススキークラブ	北田 昭一	電通スキー部
斎藤 一彦	サンダーグスキークラブ	伊藤 浩樹	ビッグホーンズスキークラブ	石川 忠彦	ホリデイススキークラブ
高田 昭	エーダルススキークラブ	三田 愛子	青山学院大学イフ基礎スキー	高藤 英正	ダブル・ダイヤモンド・スキーヤーズ
鈴木 慎吾	目黒区スキー連盟	谷藤 尚起	メイプルスキークラブ	赤鹿 裕子	クラブワン
岩間 一夫	葛飾区スキー連盟	増田 有正	スノーベリースキークラブ	野呂 誓	クラブワン
安西美智子	東京スキークラブ	清水 茂	Zスキークラブ	林 直哉	クラブワン
山口 龍堂	駒澤大学体育会一般スキー部	小山 和彦	エールスキーチーム	堀内 美穂	スキーショップコウノスキークラブ
新井 美紀	スノーファミリー	村野 安孝	スノーピー・スタッフ	折戸 毅	スキーショップコウノスキークラブ
二ツ柳裕隆	シュプールスキークラブ	三嶋 規晋	スキーバル・モンタニア	片桐 淳	スキーショップコウノスキークラブ
坂井 智和	スノータンネットクラブ	細川 賀央	ベラーク	木村 亮太	スノースケープ
橋詰 光毅	山友スキークラブ	小坂 寛子	カジマススキークラブ	岩澤 頼信	たまこスキーチーム
荻谷 雅子	シールクラブ	牧野 由美	クラブバグース	鶴川 高司	ニューアドベンチャースポーツソシエーション
堤 裕介	UNOスキークラブ	佐藤 真一	クラブバグース		

INTERNATIONAL MASTERS CUP

March 13-16, 2000, BROMONT, QUEBEC

Canada

本間 かほる (世田谷区スキー協会)

バンクーバーから飛行機を乗り継いで5時間、空から見ると砂漠みtainなカナダ大陸を横断してモントリオールへ、国内時差が2時間、更にバスで2時間もゆられてシャトープロモントホテルに着いたのは夜中でした。ホテルからは、プロモントの山が見え、24時間営業とのことで山は昼間のように明るく光っていました。

次の日はプロモントの山を見に行きました。クワッドが1本だけ、山頂から、メイン中央、迂回コースなど八方にコースがあるのです。メインのバーンはクローズされていて、あそこが大会コースかなといいながら、初心者コースなどで足馴らしをして早々に引き揚げました。

ホテルからは車での送迎があり、ドアマンが運転もするのです。「ボンジュール・マダム」と手を取るようにして、すごく優しくスキーを受け取り、車のドアを開けて呉れるのでした。

試合の初日は快晴でした。気温が低く(一)17度、コースは、スタートは緩いのですが、半分位から下はお饅頭のような斜面で下が見えないのです。入口は落ちないように気をつけたのですが、次のターンで落とされて、私は登ってしまいました。女性18名中ビリになってしまいましたが、同じ所で失敗して雪煙を上げて落ちる人が続出、私のカテゴリーではゴールできなかつた人もいて、3位のメダルが舞いこんできました。

翌日は、下の見えないコースを避けて、リフトの鉄柱を巻くような狭いコースに変わりました。1本目はアメリカの選手に1秒差をつけられたので2本目頑張って抜いたのですがトータルでは及ばず2位でした。

3日目・4日目は回転、細かい旗が立ち、2日ともアメリカの選手に差をつけられて2位で終わってしまいました。無事ゴールできたことに感謝しています。

3日目に表彰式をかねたパーティがあり、金メダルをとった小川和雄さんが指名されて、陽気でウィットに富んだスピーチがうけていました。



2000年記念 50歳以上のクラブ紹介

団体番号	団体名	設立年
No.1	東京アマチュアスキークラブ	昭和3年
No.2	第一生命スキー部	昭和12年
No.3	JR大井工場スキー部	6年
No.4	東京スキー研究会	9年
No.5	日立製作所本社スキー部	10年
No.6	ラッセルスキークラブ	14年
No.8	東京瓦斯スキー部	25年
No.9	東京スポーツマンクラブ	24年
No.10	東京都高等学校体育連盟スキー部	15年
No.11	山と高原スキー部	12年
No.12	八王子スキー連盟	24年
No.13	プリリアントスキー同人	16年
No.14	千代田区スキー協会	25年
No.15	三田ディモンズクラブ	25年
No.16	美津濃スキークラブ	25年

団体番号	団体名	設立年
No.17	世田谷区スキー協会	昭和25年
No.18	日本アルペンスキークラブ	25年
No.21	東京都庁体育会スキー部	25年
No.22	港区スキー連盟	22年
No.26	東京燕スキー倶楽部	23年
No.32	東京野歩路会	大正11年
No.37	ナショナルスキークラブ	昭和22年
No.42	アルピナグループ	25年
No.68	山小屋倶楽部スキー部	14年
No.81	朝日新聞東京本社山とスキーの会	13年
No.88	トキメックススキー部	14年
No.153	東京3Lクラブ	24年
No.163	文京区スキー連盟	23年
No.283	三和銀行東京スキー部	21年

〔財〕東京都スキー連盟名簿99年度版より〕

初認定デモ

スキーに感謝

片山 秀斗



私はスキーのメッカである新潟県石打に生まれ、育ちました。その環境もあってか、ごく普通に雪と接しスキーを初めてはいたのは3才の時でした。正直言ってその頃の事はまったく覚えていませんが私自身の記憶の中にあるのは小学校入学以降になります。その頃の思い出としては本当に楽しい思い出ばかりで、学校が終わると脇目もふらずゲレンデにとびだし、大自然の中で様々なシチュエーションにチャレンジするスキーが楽しくてたまりませんでした。この楽しいスキーが私自身の基盤になっていると思います。その後、本格的にスポーツとしてのスキーに取り組むようになり、中学、高校、大学とスキー中心の学生時代を過ごしました。大学卒業後は現在の勤務先であるベラークインターナショナル(株)に就職をし、それまでとはまた違う方向からスキーと接し、世界中の多くのスキーヤーと知り合うことができるとても良い勉強になっています。そして関係する皆様のご協力もあって昨シーズン初めてのデモ選出場で初認定を受けることができました。私自身スキーというスポーツを通して勉強できたことに対し感謝をし、これからも目標にむかって楽しく努力することと共にスキーの素晴らしい魅力を少しでも多くの方に感じて頂けるように頑張っていきたいと思っています。

ミレニアムデモ

佐伯 幸



幼い頃からスキーを始め、小学6年生でスロベニアに単身留学をしました。3才の頃から夢であった、オリンピックでメダルを取る事だけを目指し、ひたすら強くなることだけを毎日考えていました。そんな私の中には“デモ”という言葉が全く頭の中にはありませんでした。大学4年で競技スキーからの引退を決意したと同時に技術選にも出場。タイムとは違い、人が評価する世界でどれだけ自分が評価してもらえるのかを試したかったのです。同じスキーではあるものの、新しい世界に飛び込んだ私には、相当な戸惑いがありました。この舞台でも私はトップに立ちたいという思いが強まり、デモ選を迎えた今年の2000年はデモになる事だけを考えて練習に取り組みました。前日はコーチと共に暗くなるまで練習。「自信を持って」と言うコーチの言葉を何度も心の中でくり返し、当日も自信を持って伸び伸びとした演技が出来ました。違う舞台であってもスキーに対する思い入れが深く、今までの経験を生かしたいという思いも、全てデモ選での滑りに出てきてくれたのだと思います。これからは沢山のスキーヤーに楽しいスキーを伝えていきたいと思っています。

クラブ紹介

363・小金井市スキー連盟 会長 宮田 幹夫

小金井市と言えば…小金井公園の桜を連想される方も多いかと思いますが、そんな小金井市に在住・在勤しているスキー好きが集まったクラブです。クラブの歴史は意外と古く、1964年に発足し、1975年に都連へ加盟しました。現在では、そのようなクラブの歴史を知らない人たちが中心になって活動しております。

クラブ員約50名、有資格者16名の活動は、クラブ名から想像できると思いますが、小金井市の団体でもあるので、まず年2回の市民スキー教室や市民大会など、市民の方を対象とした行事の主催や後援をはじめ、クラブ員のレベルアップと、リフレッシュに年に5回程度のスキーツアーを行っています。また、ポールの講習会も開催しており色々なスキーに挑戦しオールマイティーなスキーヤーを皆で目指しています。会う機会がグーンと少なくなってしまうシーズンオフには、バーベキューや釣、そして練習を積んで望まなければ優勝は狙えないほどのハイレベルなボウリング大会などで交流を深め盛り上げています。

これからも生涯スポーツの仲間としてクラブ員皆でスキーなど色々と楽しみたいと思っています。



当クラブの成り立ちと現在までの活動の状況を紹介いたします。昭和49年6月25日に有志12名で設立準備委員会を開き、会員を募集し9月6日に設立総会を行い、35名の会員で発足しました。10月5日に東京都スキー連盟に加盟申請し、昭和50年7月の理事会で仮承認を受け、9月7日の代表委員会で加盟が承認され加盟団体の一つとして活動することとなりました。

以来毎年次のような活動を行って参りました。年2回の総会で活動方針や活動内容を決定し、3～4回のスキー合宿と、2～3回のクラブ員や家族のためのスキー行事を行っています。また、シーズンオフにはお楽しみ会的な行事や、ゴルフ等の親睦行事も行っている。5月頃には納め会を行い年間の反省とクラブ員の交流を図っている。

35名で始まったクラブも28年目を迎え、現在会員数が100名(内有資格者40名)を越え、都連の教育本部専門委員にも2名を推薦している。また記念事業として、5周年記念には約30名で14日間のヨーロッパスキー旅行を実施した。以来5年毎に周年行事を実施し会員の相互の親睦を図っている。



平成12年度クラブ員研修会参加者 於：五老スキー場

クラブ紹介

366・ジャスク紹介 会長 水谷 幸夫

クラブができて四半世紀がすぎました。創設期には都連の代表として最高6名もの選手を全日本のデモ選に送ってきたこともあります。クラブ員もほとんど20代でした。スキーにける情熱は今も変わりありません。当時のメンバーがほとんどやめることなく、また若い人たちが次々と加わりクラブを盛り上げています。これもひとえに宮川前会長が三十代の若さではじめから二十年間クラブを引っ張ってってくれたおかげだと思って感謝しています。

現在クラブの活動は、スキー講習会を1月・2月・3月と3回現地集合解散型式で行っています。またオフシーズンの公式行事としてはゴルフコンペがあります。今都連には理事1名、教育本部専門委員3名、総務本部専門委員1名を派遣しています。

我がクラブの目標の1つとして、十代の若者がもっと多く参加し、自然のなかでのスポーツであるスキーの楽しみ面白さを知り、クラブ運営を通して人間形成に役立ってもらえればと思います。これからも当クラブ及び都連、スキー界のますますの発展を望んでいます。



哀悼



東京都スキー連盟評議員田中正雄氏が逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

6月21日逝去(50歳)

評議員1997年3月～現職

No.400 特別区職員文化体育会スキー部

編集者

委員長 川 淵 誠

編集長 土 屋 東 明

編集委員 三 瓶 一 男 塚 本 哲 夫 蒔 野 秀 治 海 老 沢 晃

花 田 知 之 齊 藤 か お り 井 上 恵 美 藤 野 克 彦

